2025年7月11日

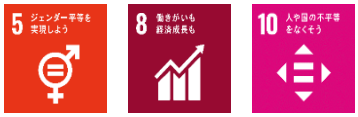
SDGs行動宣言

有限会社河野調剤

わが社は、企業活動を通じて、社会課題の解決に取り組み、
SDGs達成に貢献しています。

【当社のSDGs宣言】

河野調剤では経営理念である、お薬を「ひとに、とどける」ことを念頭に置き、患者様とご家族を、地域の医療機関・介護福祉施設・居宅介護事業所などと連携し「チーム医療」でサポートする調剤薬局として地域医療に貢献していきます。今後、地域医療の中心となることが想定される「ナーシングホーム」においては、看護師の活躍が必要不可欠と考えており、地位向上や社会貢献に繋がるよう支援していきたいと考えます。また、多種多様な人材が働きやすい職場づくりに努め、患者様が安心して調剤を利用出来るように致します。

項目	関連するSDGsのゴール	SDGs達成に向けた取組
地域への貢献		・通常の調剤業務に加え、おひとりでは薬局までお薬を取りに行くことのできない患者様のために、お薬の在宅訪問支援を行います。 ・災害発生時においても災害関連死を防ぐため、地域医療機関や県災害ボランティアバイク隊事務局と提携し、避難所などへお薬を届け、地域医療を貢献致します。
ダイバーシティ& インクルージョン		・ダイバーシティを意識した働きやすい職場環境づくりに努め、全従業員のワークバランスの充実を図ります。 ・多種多様な人材が能力を発揮出来る様、お互いの考えや意見を尊重しあえる職場づくりに努めます。
責任ある企業行動		・お薬の管理が十分に出来ない方のための「お薬カレンダー」の開発や、どなたでも手軽に相談できる「DI室（お薬相談アプリ）」の開発などを通じ、お薬が必要な全ての方に安心安全のサービスを提供します。 ・今後増加が見込まれる介護施設やナーシングホームとの連携を高めることが薬局としての役割と考え、地域医療の充実に繋がる様なサービスを提供致します。